保証書

株式会社 カスタム

保証規定

本器は当社基準に基づく検査により合格したもので、下記の保証規定により保証いたします。

1. 保証期間中に正常な使用状態で、万一故障等が生じました場合は無償で修理いたします。
2. 本保証書は、日本国内でのみ有効です。
3. 下記事項に該当する場合は、無償修理の対象から除外いたします。
   - a 不適当な取扱い、使用による故障
   - b 設計仕様条件等を越えた取扱い、または保管による故障
   - c 当社もしくは当社が委嘱した者以外の改造または修理に起因する故障
   - d その他当社の責任とみなされない故障

型　番	**CT-220**	シリアルNo.	
保証期間	年　月　日 より1ヵ年		
お客様	お名前　様 ご住所 電話番号		
販売店	住所・店名		

販売店様へ　お手数でも必ずご記入の上お客様へお渡しください。

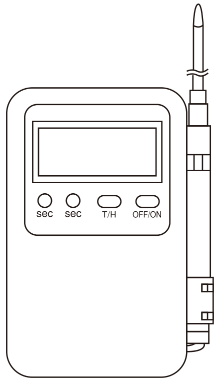
株式会社 カスタム
〒101-0021東京都千代田区外神田3-6-12
TEL（03）3255-1117　FAX（03）3255-1137
http://www.kk-custom.co.jp/

130603

CUSTOM

防滴デジタル温度計

CT-220



取扱説明書

この度は弊社の防滴デジタル温度計をお求めいただきまして誠に有り難うございます。

ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

なお、お読みいただきました後も、この取扱説明書を大切に保存されることをおすすめします。

安全にご使用いただくために

本温度計を安全に、末永くご使用いただくために、以下の事項をお守りください。

本文内の⚠警告は人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示す記号です。また⚠注意は人が傷害または財産に損害を受けるおそれがある内容を示す記号です。

⚠警告

感電事故防止のため、電圧が印加されている裸線または回路上の部品等の温度測定には本器を使用しないでください。

⚠警告

損傷や火災事故防止のため、電子レンジなど、マイクロ派過熱炉での温度測定は絶対に行わないでください。

⚠警告

電池は、幼児の手の届かない場所で交換、保管してください。万が一、飲み込んだばあいには直ちに医師に相談してください。

また、使用済の電池は直ちに破棄してください。電池を過熱すると破裂する恐れがありますので、絶対に火の中へ入れないでください。

備考

冬季間の屋外での使用は、本体の温度低下により応答速度が遅くなることがあります。暖房機具などの周辺での使用は本体のプラスチック部の変型・故障の原因になったり、電池の消耗が常温での使用に比べて早くなります。

⚠注意

直射日光のあたる場所でのご使用、下記の車内での放置はやめてください。

極端な温度変化のある環境でのご使用は、結露の原因になりますので、注意してください。

センサコードの使用について

⚠注意

センサの故障（断線）の原因になりますので、コードを強く引っ張ったり、コードの上に重い物を置かないでください。

センサについて

⚠警告

冷凍した食肉など、堅い固形物の測定の時、無理にセンサを差し込んだり、余分な力をかけないでください。センサが曲がったり、折れて怪我をしないように注意してください。

センサのステンレス部先端は、固形物に差し込んで測定するために尖っています。使用しないときは、必ず付属のキャップをはめて保存してください。

⚠注意

センサを測定対象物に刺した状態で高温を長時間にわたって測定したとき、センサ先端の感温部の周囲が熱くなることがありますので、注意してください。

防水について

⚠注意

センサのステンレス部分は、液体測定時に水に浸すことができますが、ステンレス部以外は水に浸さないでください。また、水がかからないように注意してください。

メンテナンス

⚠注意

不具合が生じたときは、弊社・または弊社代理店に修理を依頼してください。本器を分解することは、絶対にやめてください。精度の保証ができなくなります。

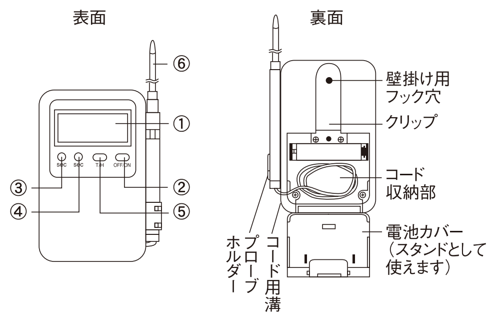
電池の交換のとき、濡れた手で本体内部をさわらないでください。付着した汚れは、乾いた柔らかい布、または中性洗剤を溶かした洗剤液に浸して固く絞った布で拭いてください。絞り方が不完全な布は使わないでください。

アルコールやシンナ、ベンジンなどの揮発性溶液は、絶対に使用しないでください。

1.特長

- ●連続的に温度を測定したり、管理・コントロールに最適な温度計です。
- ●上限値／下限値アラーム機能付きですから、屋内外の環境管理に便利です。
- ●室内・外の気温のほか、液体温度、半固体内部の温度測定も可能です。
- ●ステンレススチール製のプローブを採用しており、汚れやサビに強い特性をもっています。
- ●センサの保護キャップ付きですから、保管の際はセンサ先端部の保護ができます。また、測定中はセンサプローブにはさむこともできます。
- ●本体裏面にクリップ、スタンドが付いています。
- ●センサプローブのコードは本体裏面の収納部に納めることができます。

2.各部の名称と説明



① 表示部
測定された温度の値を表示します。表示部には温度の値のほか、単位表示がされます。

② 電源ボタン"OFF/ON"
電源を入・切するためのボタンです。ボタンを押すと電源が入り、再度ボタンを押すと電源が切れます。

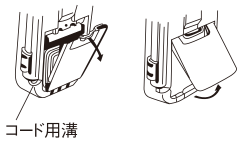
③ Hi（上限値）アラーム設定ボタン
最高値を測定するときに使用するボタンです。

④ Low（下限値）アラーム設定ボタン
最低値を測定するときに使用するボタンです。

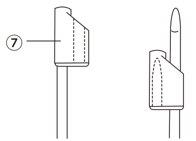
⑤ データホールドボタン"T/H"
温度の値を一時固定するためのボタンです。
データホールド機能が作動しているときは、データが固定され表示部の"HOLD"マークが点滅します。

⑥ センサプローブ
温度を測定するためのセンサです。

電池、センサコード収納部と
スタンドの使い方



センサ保護キャップ



↑測定中は、センサに
はさむことができます。

⑦ 保護キャップ
センサの先端部を保護するキャップです。測定するときはキャップを外して使用してください。使用しないときは、センサの保護および安全のためキャップをした状態で保存してください。

2.各部の名称と説明

プローブ	φ3.5×100mm、SUS304、コード80cm
測定範囲	−50℃〜＋150℃
分解能	0.1℃（−20℃〜＋150.0℃）、1℃（左記以外）
測定精度	±1℃（−10℃〜＋100℃） ±2℃（−30℃〜−10℃、＋100℃〜＋150℃）
サンプリング	1回／秒
使用温湿度	−5℃〜＋50℃、80%RH以下（但し結露のないこと）
保存温湿度	−20℃〜＋60℃、70%RH以下（但し結露のないこと）
電源	単4（1.5V）電池1個
電池寿命	約1年
寸法・重量	本体：W65×H100×D18mm、約94g
付属品	プローブキャップ、取扱説明書

※本器に内蔵の電池は出荷時動作確認用です。初めてご使用いただく際には必ず新しい電池と交換してください。

4.取扱方法

まず、ご使用の前に本体裏の電池カバーを持ち上げ、電池の消耗を防ぐための絶縁テープを取り外してください。

①電源ボタンを押してONにします。
②センサプローブを測定対象に近付けます。または、固形物の内部に差し込みます。
③表示が安定したら、表示を読み取ります。
④"T/H"ボタンを押すと、表示が固定され、データホールドモードになり、測定された温度の値が固定されます。データホールドモード中は、"HOLD"が点滅します。
再度"T/H"ボタンを押すとホールドが解除されます。

⚠警告

感電事故防止のため、測定時の印加電圧が交流電圧で24V以上、直流電圧で60V以上になるばあいは、本温度計を使用しないでください。

⚠警告

損傷や、火災事故防止のため、電子レンジ等マイクロ波加熱炉での温度測定は行わないでください。

5.バーンアウト表示

表示可能範囲を越えると、表示部に"---"の表示がされます。このときはオーバーレンジですから、表示可能な測定環境で測定を行ってください。
また、センサプローブが断線したときも同様の表示がされます。

6.温度アラーム設定の方法

温度アラームは、ある温度値をあらかじめ設定しておいて、測定対象が設定値に達したときにアラームブザーでそれを知らせる機能です。
室内の空調や、冷凍、冷蔵庫内の温度、水槽内の温度、食品温度など、幅広く温度管理用として使えます。

6-1最高温度の設定

①"Hi ALARM"ボタンを押して設定したい温度を表示させます。表示は1℃ずつ上がります。またはボタンを押し続けることにより、早送りができます。
②設定したい温度が表示されたら、ボタンを離します。
③設定終了後、3秒程経過すると表示部は現在の温度の表示に変わり、温度測定モードになります。
④温度測定モードのとき、表示部左側"Hi"表示が点灯し、アラームモードが作動中であることを示します。
⑤電源ボタンを1度OFFにすると設定が解除されます。

6-2最低温度の設定

①"Low ALARM"ボタンを押して設定したい温度を表示させます。表示は1℃ずつ上がります。またはボタンを押しつづけることにより、早送りができます。
②設定したい温度が表示されたら、ボタンを離します。
③設定終了後、3秒程度経過すると表示部は現在温度の表示に変わり、温度測定モードになります。
④温度測定モードのとき、表示部左側"Low"表示が点灯し、アラームモードが作動中であることを示します。
⑤電源ボタンを1度OFFにすると設定が解除されます。

最高、最低のいずれも設定が終了後、一旦温度の測定モードに表示が戻ってからでなければ、新たな設定はできません。
アラームは1℃ごとに設定します。したがって小数点以下の表示はされません。
すでに設定したアラームの値を確認したいときはHi、Lowのいずれかのボタンを押すと表示部に表示されます。

6-3アラームブザーについて

①設定した温度に達すると約5秒間のアラームブザーが鳴ります。ブザーが鳴っているあいだは、表示部は固定され温度の変化があっても表示はされませんのでご注意ください。
②また、アラームブザーは、以下のような時は鳴動しませんのでご注意ください。

Hiアラーム設定において、設定したときの現在温度が設定値より高い時Lowアラーム設定において、設定したときの現在温度が設定値より低い時

③アラームブザーは、"Hi"または"Low"のいずれかのボタンを押すと止ります。

7.電池の交換

①表示がうすくなったり、アラームブザーの音量が小さくなったり、または、誤表示がされたり、バーンアウト"---"がされます。
このようなときは電池が消耗していると考えられますので、新しい電池と交換してください。
使用する電池は単4（1.5V）です。
本体裏面の電池カバーを引き上げ、電池ケース内の十、一の表示に合わせ、極性を間違えないように正しく装填してください。
電池カバーをもとに戻します。

⚠警告

電池は幼児の手の届かない場所で交換してください。幼児があやまって飲み込んだりすると非常に危険です。また、電池の保護にも最大の注意をはらってください。
万が一、幼児があやまって電池を飲み込んだばあいは、直ちに医師に相談してください。また、使用済みの電池は直ちに破棄してください。
電池を加熱すると破裂する恐れがあります。絶対に火の中に入れないでください。

⚠注意

電池を交換すると、設定したアラーム値が消去されますので、再度設定しなおしてください。

8.ご注意とおねがい

①センサーコードを強く引っぱらないでください。故障の原因になることがあります。
②本体は、防水構造ではありません。また、センサープローブのステンレス部分以外も水につけないようにしてください。
③激しい振動や衝撃んの発生しやすい場所、直射日光、湿気のあるところでは使用しないでください。
④本体の汚れは、中性洗剤をふくませた布で拭きとってください。シンナー、アルコール、ベンジンなどは絶対に使用しないでください。
⑤液体、固形物などを測定したあとは、センサ部の汚れをきれいに拭きとってください。
⑥長時間ご使用にならないときは、乾電池を取り外して保存してください。
⑦本製品は、体温測定用ではありません。